

助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人シニアメイトサービス
代表者・役職名 氏名 山本 恭久

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

元気な高齢者がつどうカフェおとなりさんと認知症カフェの場をつなぐオレンジカフェ

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

平成16年2月、創設者が親の介護を通して得た知識や経験を、情報弱者になりやすい高齢者などに役立てたいと考え、成年後見制度の普及活動や介護予防事業を行うNPO法人を立ち上げました。現在、法人後見活動・介護予防事業(市委託事業)・コミュニティカフェ・オレンジカフェ事業を行っています。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

平成28年度は認知症カフェの施策が厚労省から出されたのを受け、必要な活動と位置づけオレンジカフェとして事業を開始しました。認知症の方の在宅生活を支えるにあたって介護者の支援は不可欠です。カフェに来ている介護を経験した方などの経験談や、現在元気だが認知症に不安を抱えている方が認知症の正しい知識を得ることで、認知症の人、家族への支援、さらには「認とも」につながる経験の場としてプロジェクトを実施します。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

毎月1回、市民総合センター1階でオレンジカフェを開催します。看護師・社会福祉士・認知症ケア専門士による個別相談を実施。開催日は、介護者支援団体の話しや認知症の理解などミニ知識講座を実施します。また、演奏会を行い、歌や音楽を楽しみ癒しのひとときを過ごしていただきます。また、カフェおとなりさんで行う金曜日の講座参加者に呼びかけて、オレンジカフェのスタッフや参加者として協力していただきます。そのために、コーヒー・紅茶の入れ方教室・学習会などを開催し、認知症カフェをその実践の場としていきます。

オレンジカフェで、元気な高齢者の方と認知症のご家族の方を自然に相談に導き、経験者と当事者の交流を図り、その中から信頼関係が生まれるようにします。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

実施回数は、4月から3月まで12回開催。内、演奏会を4回、講座等を5回行いました。延べ202名の参加がありました。(別紙参照)月平均16名でした。

若年性認知症の家族からの相談では専門家が対応し、地域包括支援センターにつなげ今後の支援が出来るようになったことは成果だと思います。また、当事者の男性からも行くところがないからここに来れるのは楽しいといただいています。

講師や演奏者の紹介を依頼され、関係団体とのネットワークが広がりました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

課題としては、参加人数は市内のオレンジカフェでは1番多いのですが、当事者の参加が少ないことです。交通の便が悪く（市内循環バスは1時間に1本）、自分で出かけなければならない方にとっては行きたくても行けない状況でもあります。運転できなければご家族が連れて来るとも困難です。

今後、市内の移動サービス団体、地域包括支援センターと連携し、送迎が可能になれば当事者やご家族にも参加していただけるのではないかと考えます。また、認知症当事者と共に、日ごろ携わっている家族の方の心境を語り合うことで共有して心の軽減につなげたいと考えます。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

シニアメイトの

第20回

オレンジカフェ

認知症の方や、そのご家族の方が相談・情報交換・交流ができる集いの場です。又認知症ケア専門士、社会福祉士による相談コーナーもあります。

日時：2018年3月24日（土）13時～16時

場所：「茶花」（市民総合センター1階）

参加費：200円（お茶とお菓子付き）



<当日のプログラム>

13時：ティータイム

ヘルマンハーブ演奏会

16時：終了



当日お好きな時にお越し頂いても大丈夫です。

この事業は真如苑の助成金で開催しています。

<申し込み>

- ◆運営 NPO 法人 シニアメイトサービス
- ◆住所 武蔵村山市大南3丁目101-1 マンション吉野102
- ◆TEL：042-564-0011 ◆FAX：042-569-8245
- ◆E-mail：s_mate_0011@lion.ocn.ne.jp HP：http://seniormate.minibird.jp

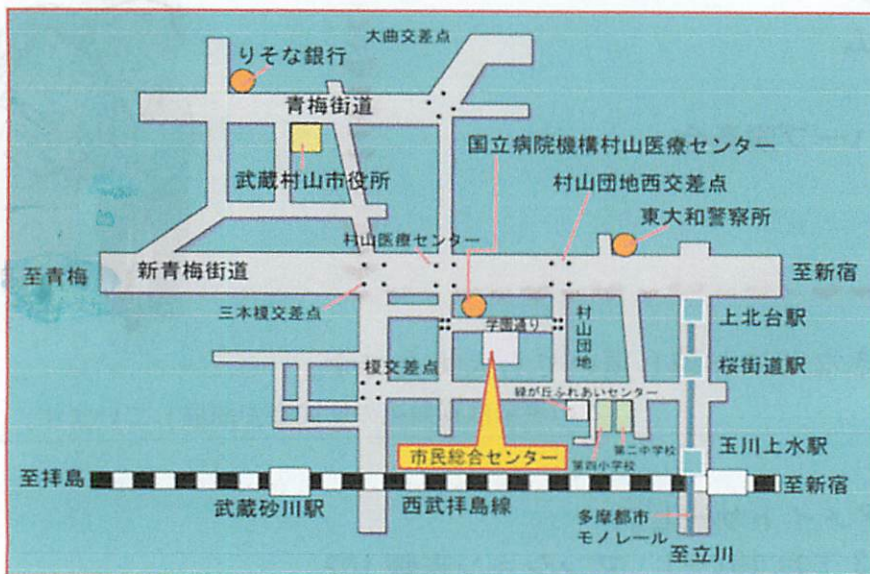
◆今後の予定◆

日時	時間	スケジュール
5月26日(土)	13時 ～ 16時	ティータイム
6月23日(土)	13時 ～ 16時	ティータイム

<オレンジカフェ（認知症カフェ）とは>

「認知症の人と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、集う場」です。厚生労働省による「認知症施策推進5か年計画（オレンジプラン）」では、「認知症の人やその家族等に対する支援として、認知症カフェの普及などにより、認知症の人やその家族等に対する支援を推進する」と位置づけています。

【武蔵村山市民総合センター案内図】



東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 / 電話番号 042-590-1185